



須崎市
海のまち
プロジェクト
susakishi umi no machi project

1. 海のまちプロジェクトの目指す姿



海はどこまでも美しく、貨物船や漁船が行交い、風情ある街並みはエモーショナル。海の幸やソウルフードの数々、人情味溢れる人びとと、匠の技が息づく豊潤の街。

須崎市「海のまちプロジェクト」は、かつて、海洋都市であった須崎に秘めるポテンシャルや歴史的価値に光をあて、そして、新しい風を取り込む『海のまち須崎』として、地域社会に輝く未来を創造するためのチャレンジです。

2. プロジェクト推進チーム



2026年迄に整備予定の図書館複合施設を見据えた須崎市立地適正化計画に基づく中心市街地の活性化やコンテンツ制作・仕組み創りなど須崎市のアクティブな活動を、高知信用金庫が創立100周年事業として強力にバックアップ。高知県・信金中央金庫・高知大学、須崎総合高校の産官学連携による強力なご支援と各界の幅広いご後援を賜り取り組みして参ります。

- * 主催 須崎市、高知信用金庫
- * 共催 高知県、信金中央金庫、高知大学、須崎総合高校
- * 後援 高知新聞社、高知放送、テレビ高知、高知さんさんテレビ
JR四国、JTB、奥四万十観光協議会、
須崎商工会議所、須崎市観光協会

3. まち・ひと・しごと創生総合戦略との連動



海のまちプロジェクトは、まち・ひと・しごと創生総合戦略の一環であり、「未来へつなぐ元気創造のまち」として、持続可能な地域づくりを推進します。

基本目標1

『産業の振興を推進し、安定した雇用を創出する』

具体的な取組

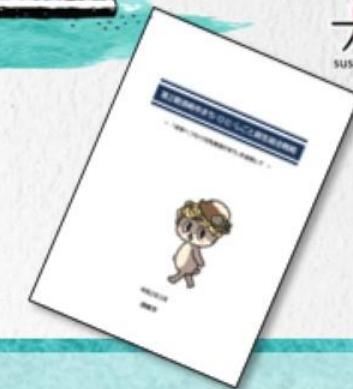
- * 須崎の魚のブランド化の推進と販路拡大
- * 商店街等の振興
- * 須崎名物を活用した外商と誘客の強化
- * 須崎農産品を中心とした地産外商
- * 地産外商の推進
- * 起業・創業支援による住民活躍のまちづくり

基本目標2

『須崎への新しい人の流れをつくる』

具体的な取組

- * 須崎市に対する認知度と好感度の向上
- * 体験・民泊事業の観光産業化及び宿泊施設の誘致等
- * 多様な観光資源を活かした交流人口の拡大
- * 「アート」を切り口とした須崎的文化創造による地域づくり
- * 須崎の鮮魚の魅力をPRする取組の強化



4. 須崎市におけるエリア開発との連動



須崎市では、図書館複合施設や須崎市魚市場、野外体験施設ロゴスシーサイドパークなどの整備計画を推進しています。海のまちプロジェクトは、須崎市の各整備計画を有機的につなぎ、市全域の価値創造と新しい流れを呼び込む起爆剤として機能できるよう推進します。



ロゴス シーサイドパーク (須崎市浦ノ内)



「外で、食べて、
遊んで、泊まる」
をコンセプトとした
野外体験施設と
して地域の魅力
向上のため整備



須崎市魚市場



県内第2位の規
模を誇る食材の
H A C C P 対応
拠点。観光・見学・
知育の拠点とし
ても整備



海のまち図書館 複合施設

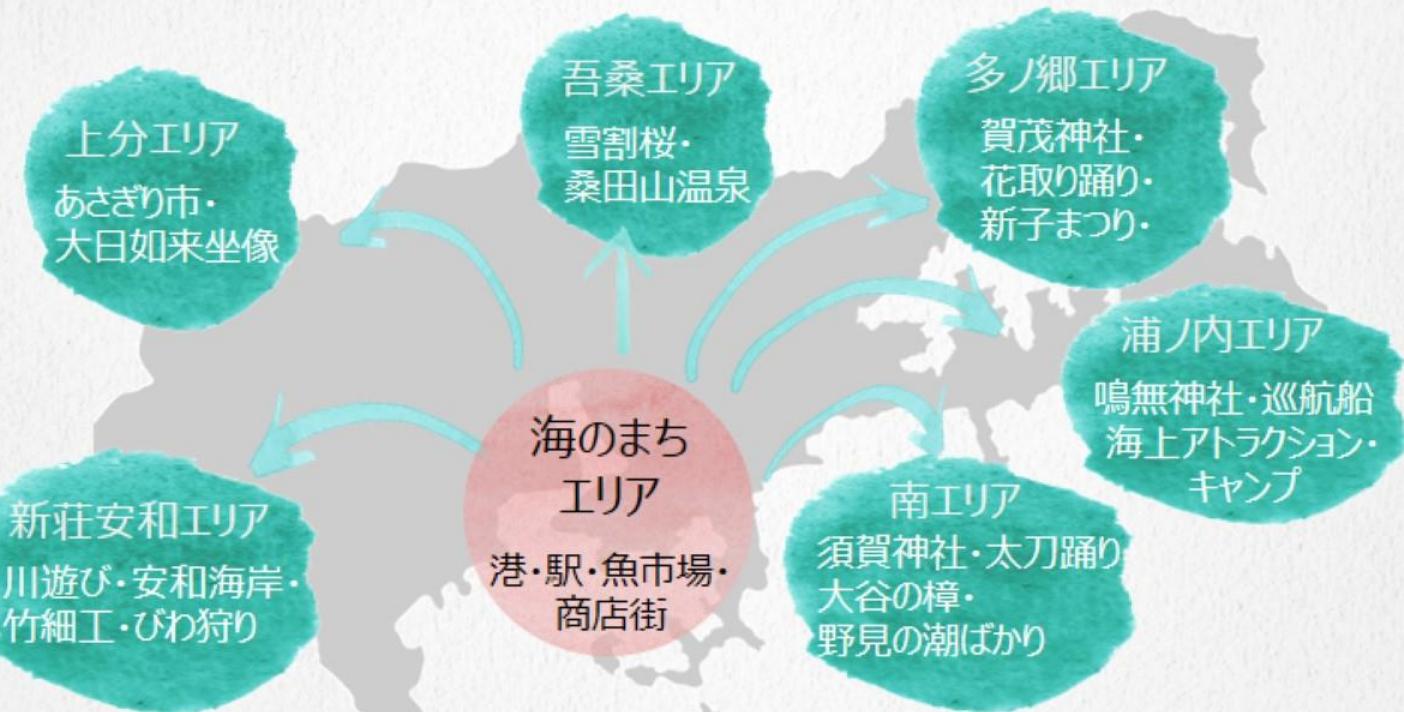


知と文化の拠点
としての図書館と
コンベンション・
知育・デジタル化
など市民活動拠
点として整備

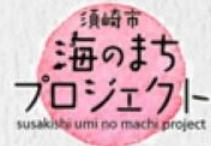
5. 海のまちから須崎市全域へ



本プロジェクトは、須崎駅を含む中心市街地を「海のまち」と定義し、須崎市の玄関口（ゲートウェイ）として、須崎市活性化のコアゾーンを整備することで、海のまちエリアを起点に須崎市全域へ波及効果を生む仕組み創りを目指します。



6. 海のまちから奥四万十全域へ



須崎市は、奥四万十地域の玄関口（ゲートウェイ）としての役割を担っています。「海のまちプロジェクト」は、奥四万十の素晴らしいコンテンツへのアクセスポイントとしての価値創造に取り組み、エリア全域への貢献を目指します。

7. 須崎事業者・市民の積極参加を



映えるまち



体験のまち



名物のまち



日・木曜市
販売組合

商店街組合

須崎のまつり
実行委員会

鍋焼きラーメン
プロジェクト

飲食店

すさき
ケータリングチーム

鮮魚店

暮らすさき

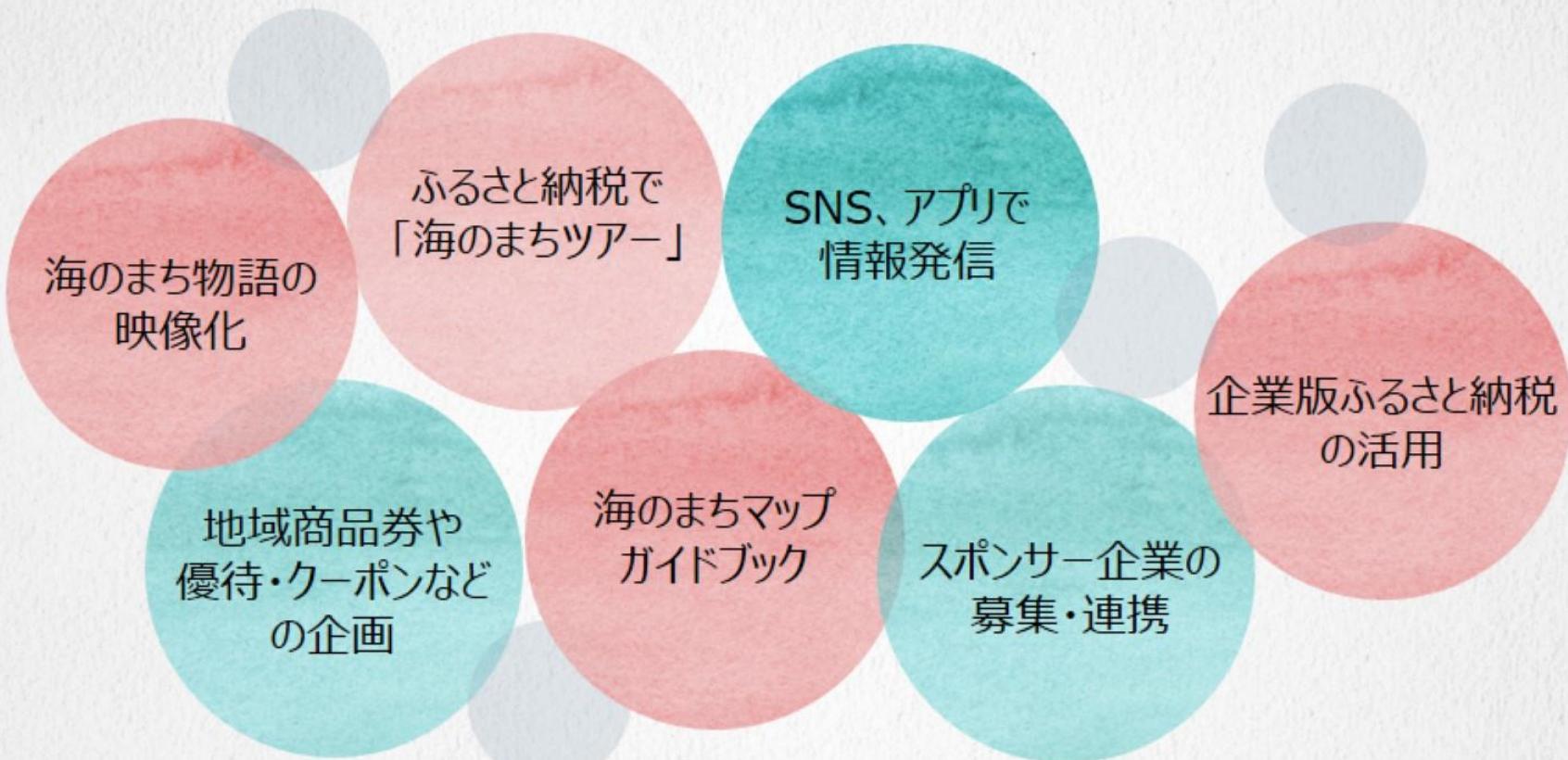
街の七福神

すさき芸術のまちづくり
実行委員会

市民の皆様

たくさんのご協力・ご参加をお願いします。

8. サポーター企業募集とファン創り



9. 須崎市の優れたポテンシャル



かつてから須崎港は、リアス式海岸の地形を持つ天然の良港として、土佐海洋運輸の要としての役割を果たし、須崎市中心市街地には全盛であった大正から昭和の建物や文化・雰囲気が保存されています。

また、交易による商工業や多様な漁法による漁業など港と共に発達した、高いポテンシャルを有する海洋都市です。



10. 海のまち創り推進イメージ



現存する須崎市のポテンシャルや大切な街の要素をブラッシュアップしつつ、現代的な要素・楽しみ・アートを加えたエリアリノベーションを推進し、古き良き街並みの復刻と居心地が良くステイしたい街への進化を目指します。

映えるまち



体験のまち



名物のまち



* 映画セットのような映えまち

* 摂りたくなるエモーショナルなまち

* 伝えたくなる物語りのあるまち

* 歩く・くつろぐ・楽しむまち

* 手ぶらで感動体験できるまち

* 体験したら好きになるまち

* 名物を育てるまち

* 名物を食べて楽しめるまち

* 買って応援したくなるまち

11. 海のまちコアゾーン（案）



海のまちプロジェクトでは、中心市街地を「海のまち」コアゾーンと位置づけ、エリア分けを行い、エリア毎のイメージが持ちやすいよう設計して取り組みます。街全体がひとつのアトラクションとなるよう再構築してゆきます。

